本科1期4月度



Z会東大進学教室

選抜東大英語 東大英語



1章 総合問題1

問題

[1]

解答

- (1) 人生は小さな発見の喜びで満ちているが、大人は忘れてしまう。子供のような心の謙虚さと純粋さを持って物事を見れば、生涯、発見の喜びは続くものだ。(70字)
- (2) Whether it is a single penny or a momentary glimpse of nature, nothing is without worth so long as our mind is open enough to appreciate it. A healthy poverty of spirit and simplicity of mind can enrich our lives. [40 words]
 (1枚の硬貨であれ、自然を一瞬見ることであれ、そのすばらしさを理解しようと心が開いているかぎり、価値のないものは何もない。心の健全なる貧困と純真さは人生

解説

を豊かにしてくれる。)

第1パラグラフは When I was six or seven で始まっており、1ペニー硬貨にまつわる子供の頃の個人的な思い出を述べている。1ペニー硬貨が「人生における小さな発見」の象徴であることは理解しておかなくてはならない。

第2パラグラフは、Now, as an adult で始まっている。(→したがって、解答には子供と大人の対比を入れる。)第2パラグラフ11行目 But — and this is the point — what grown-up gets excited over a mere penny?(しかもこれが重要なのだが、どんな大人がちっぽけなペニー硬貨に興奮するのだろうか。)の問いかけに対する、間接的な答えが、最終文の since the world is in fact planted with pennies を除いた、But if you cultivate a healthy poverty and simplicity of mind, so that finding a penny will have real meaning for you, then, you have with your poverty bought a lifetime of discoveries(しかし、もしあなたが、心に健全なる貧困と純真さを育み、1ペニー硬貨を見つけることが自分にとって本当の意味を持つようになれば、確かにあなたは自分で育んだ貧しさで一生続く発見を手に入れたことになるのだ。)であるから、この部分を中心にまとめればよい。

※ ℓ . 17 の in fact は「(形式上・理論上ではなく) 実際に;確かに;本当に」の意味で用いられており、in actual fact と同意。

cf. Did Tom *in fact* shout "police"? (トムは本当に「警察」と叫んだのか。)

この文章は、2つのパラグラフから成っている。これもまた、「導入 – 本論 – 結論」というパターンに沿っていない。筆者は初めに、子供時代のエピソードを書き、テーマを固めている。この文章は1ペニー硬貨に関してではなく、人生における小さな発見を楽しむということについて書かれたものである。

構造的には、この文章は、時を表す表現を使うことによって、2つに分けられている。第1パラグラフの When I was six or seven と、第2のパラグラフの Now, as an adult という表現である。したがって、導入部と主張の展開部との対比は、時を表す表現によって示されている。

11 行目で、But という語が主題へ注意を向ける役割をしている。主題は、小さな物事を鑑賞することの大切さである。

povertyという語が、15 行目では通常の否定的な意味で使われているが、16 行目では、humility(慎ましさ)を表す肯定的な意味で使われている点に注意しよう。

私は、6か7歳の頃、小銭――たいていはペニー硬貨――を持って外に出て、だれかが見つけてくれないかと思いながら隠したものだった。なんとなく、私は、いつも、そのペニー硬貨を同じ歩道沿いに「隠した」のだった。たとえば、大きな木の根元とか、歩道の穴に隠したのであった。次に、チョークを取り出して、そのブロックの両方の端から最後はその硬貨へと導く大きな矢印を書いた。字が書けるようになってからは、その矢印に、「前に進んでびっくり仰天」とか、「お金はこちら」を付け足した。こんな矢印を書いている間は、どう得をしたと考えるかどうかは別にして、宇宙からの無償の贈り物をこんな風に受け取ることになる最初の幸運な通行人のことを考えて、興奮していた。

今,一人の大人として,私がこんな思い出を語るのは,最近見るということについてずっと考えているからである。見るべきものは多くあり,無償で手に入る驚きも多くあるのだ。この世は,鷹揚な手によりさまざまな場所に投げられたペニー硬貨に満ちているのである。しかし,——しかもこれが重要なのだが——どんな大人がちっぽけなペニー硬貨に興奮するのだろうか。もしあなたが1本の矢印をたどり,ゆれる枝を見るために道端にじっとしゃがみこむと幸運にも,びくびくしながら顔をのぞかせている鹿の姿を目にするとしたら,その光景を安っぽいとみなして,先を急いでしまうだろうか。ひどく疲れていたり,あまりにも忙しかったりして,立ち止まってペニー硬貨を拾わないのはひどく貧しいことだ。しかし,もしあなたが,心に健全な貧しさと純真さを育み,1ペニー硬貨を見つけることが自分にとって本当の意味を持つようになれば,この世は,確かに,ペニー硬貨が埋められているのだから,あなたは自分で育んだ貧しさで一生続く発見を手に入れたことになるのだ。

[2]

解答 a of © not d are e in h it **解説** a 哲学者の中には 哲学の進歩などというものは存在せず 哲学それ自体が哲学の歴史に他

- ②哲学者の中には、哲学の進歩などというものは存在せず、哲学それ自体が哲学の歴史に他 ならないという結論に達する者もいる。
 - ○Some of philosophers は正しくなく、Some of the philosophers または Some philosophers としなくてはならない。したがって、②の of を取り除かなくてはならない。
 - ○なお、Some of the philosophers は特定の哲学者の中の一部であり、Some philosophers は哲学者一般の中の一部を示す。

• Some philosophers come to the conclusion

同格

that there is no *such* thing *as* philosophical progress and

that philosophy itself is nothing but its history

O come to the conclusion that …「…という結論に達する」 arrive at reach cf. jump to a conclusion (早合点する)

○ such A as B = A such as B (Bの位置には具体例がくる)

- O nothing but = only
- **⑤この見解を提唱する哲学者はこれまで複数いて、これは「歴史主義」と呼ばれてきている。**
 - O view = a way of considering something; an opinion; a judgment
 - propose = offer or put forward (something) for consideration
 - more than one ~ 「1つ〔1人〕より多く」
 cf. More than one person is involved in this.(これに関係しているのは1人にとどまらない。)
 ※意味から考えると2人以上であるが、one にひかれて単数扱いになるのが普通。
 - historicism「歴史主義」
- ©哲学がその歴史からのみ構成されるという考え方は奇妙なものであるが, 一見すばらしい 論拠に守られてきた。
 - ○ⓒ This idea = ⑤ This view = ⓐ the conclusion であるので、This idea の内容を示す 同格の that 節内の philosophy consists not only of its history はⓐ, ⑥で述べた内容に 一致していなくてはならない。 ⓐの philosophy itself is nothing but its historyと一致 させるには、not を取り除く必要がある。
 - consist of = be composed of
 - Oit = this idea that philosophy consists only of its history
 - Odefend = attempt to justify
 - \bigcirc with = using
 - apparently = according to the way someone looks or a situation appears, although one cannot be sure
 - Ostriking = attracting attention; rousing great interest
 - oargument = a reason put forward (for or against something)
- ①しかしながら、我々がそのような見解をとらなくてはならないということにはならない。

find we are compelled to ~ 3 ?

find ourselves compelled to \sim が正しい形。 したがって are を取り除かなければならない。

- shall《単純未来》
- be compelled to ··· = be obliged [forced] to ···
- ®私は哲学についてまったく異なった見解をとるつもりである。
 - ○an という不定冠詞があり、冠詞は名詞を形容する最先端に位置されるものであるから、 最終的に名詞がきて、an entirely different view という形態にしなくてはならない。し たがって *in* を取り除かなくてはならない。
- (f) 例えば、だれもがプラトンの「対話篇」の一部を読んだことがあるだろう。
 - Plato's *Dialogues*「プラトンの対話篇」
 - Plato「プラトン」(古代ギリシャの哲人)
- ®その中で、ソクラテスは質問をして様々な返答を受けている。
 - There = In Plato's *Dialogues*
 - Socrates「ソクラテス」(古代ギリシャの哲人)
- (h)ソクラテスは、これらの返答がどういう意味なのか、なぜ特定の言葉が様々な意味に用いられるのかを問うのである。
 - Owhat it was meant by these answers の部分で、what 以下は文の要素が1つ欠けてなくてはならない。したがって、

what was meant by these answers

what these answers meant

what it was that was meant by these answers [疑問詞を強める強調構文]が正しい形。よって、取り除くのはit。

- a particular word was used in this way or that way
 「特定の言葉がさまざまな way で用いられる → 特定の言葉がさまざまな意味を持つ」
 ○この this, that は具体的なものを指しているのではない。
- ①要するに、ソクラテスの哲学は、表現の意味を分析することによって思考を明快にしよう としたのだった。
 - in short: used for introducing a summary of something one has just said
 - O clarify = explain (something) more clearly so that it is easier to understand
 - analyze = study or examine (something) in detail in order to find out what it contains

[3]

「**全訳**」下線部参照。

(全訳)

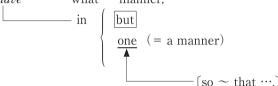
人生の経験によってあまりに変わってしまい、その結果、老齢になってまったく意外に思われる物腰でふるまうようになる人がいる。我々の多くは、もはや期待されているようには ふるまわなくなってしまった高齢者たちを知っている。私はここで老年性痴呆の患者たちについて話しているのではない。私が考えている例では、その人物は、たいていの者ならば正

常だと認める物腰だが、以前の姿からあまりにかけ離れた物腰なので、その結果、その人を 知る者たちにはまったくの別人に見えてしまう物腰でふるまい続けているのである。 注:

- $\ell.1$ \diamondsuit in completely unexpected ways 「完全に期待されない方法において」
- ℓ . 2 \diamondsuit elderly = rather old
- ℓ . 3 \diamond as we have come to expect them to act

「我々が彼らが行動するのを予期するようになってしまったように」

- no longer act as we have come to expect them to act の構造に着目して. 「こちら の予想とは違った物腰でふるまう」と訳出するのも可。
- ♦ victim = a person injured or killed as a result of an event
- ◇ senile dementia「老年性痴呆」
- senile = of old age
- O dementia = a mental disorder marked by memory failures, personality changes, and impaired reasoning
- ℓ . 4 \diamondsuit the examples (that) I am thinking of
 - ♦ the person continues to *behave* what \sim manner,



- ♦ in what *most people would agree* is a normal manner.
- O what = a manner
- ○関係詞連鎖
- would「仮定法」「婉曲 |
- $\ell.5 \diamondsuit one = a manner$
 - ♦ self = a person's particular nature or personality
 - ♦ appears (, to those who know him,) to be ...
- $\ell.6 \circ \text{those} = \text{the people}$

[4]

解答

- (1) 前ボタンの〔でとめる〕ドレス
- (2) c
- (3) **d**
- (4) c
- (5) **e** (6) **b** (7) **d** (8) **c**

- (9) **b**
- (10) 私たちは二度と招待を受けることはなかった。

- (1) 〔前ボタンでしっかりとめる洋服〕
 - informal を含意
 - dress「ドレス;ワンピース」
- (2) take steps = take action

- この意味での action は [U]
- step = a measure or action, especially one of a series taken in order to deal with or achieve a particular thing
- **d** proceed「進む」
- cautious = careful < caution = carefulness
- e staircase「手すり・踊り場などを含む一続きの階段」
- (3) 「私は緊張しがちである。」
 - o apt = inclined; liable; likely; prone
 - この部分は「現在も変わらない事実」であるので現在形が用いられている。
 - **b** fascinated 「魅了されて (= charmed)」
 - **d** nervous 「緊張して (= tense) |
 - e relieved 「安心させられて (= feeling relief)」
- (5) for once = on this occasion only (as an exception) 「今回だけ(1つの例外として)」
 - **a** as far as I was concerned「私に関する限り」
 - \mathbf{c} for a moment < not for a moment = not at all
 - e on this occasion = at this time
- (6) O strained = unnatural; tense; as if forced *cf.* strain = stretch tightly
 - a conceited = excessively proud of *oneself*; vain < conceit = personal vanity; pride
 - **b** forced「強いられた」
 - c modest = humble; not vain or boastful
 - **d** scornful = feeling or expressing contempt or derision < scorn = strong contempt
- (8) a なぜならその衣装は、装飾的な柄が施されていたから。
 - **b** なぜならその衣装は、あまりに明るく染色されていたから。
 - c なぜならその衣装は、その背景の中に見失われたから。
 - d なぜならその部屋は大変暑く、その結果、その客人たちはめまいを覚えたから。
 - dizzy = unable to balance (as if things are going round)
 - e なぜならその客人たちは、アルコール飲料の影響下にあったから。
 - under the influence (of liquor) = drunk
- (10) back はここでは「再度招かれてそこへ行く」の意。

何年も前に、夫がある新聞社で働き始めた頃、私たちは編集局長であった人物に夕食会に招かれた。既に採用された今となっては、たとえ私が妻として不適当な女だと判明しようとも、そのことで夫が解雇されることはあるまいと思っていたが、優雅な夕食会に②前をボタンでしっかりと留める洋服で現れる訳にはいかなかろうとも思った。何らかの手段を講じなければならないことはわかっていた。

私は服飾店のロード・アンド・テイラーに行き、勇気を出して「高級品」の売場へと進んだ。それから一角にしばらく立って、女店員たちを検分した。私が敬遠したかったのは、洗練された女店員であった。私は過去の経験から、真に洗練された欧州英語を話す、真に洗練された女店員の前に出ると、手提鞄や手袋を落としたり、咳が止まらなくなったりしがちになることがわかっていたからである。

私は最終的に少し引っ込み思案で臆病そうに見える1人を選んだ。私は彼女のところまで行って、その肘をつかんだ。「私と『議論』はしないで下さい。衣装を1着買いたいのです。おしゃれな服を1着買いたいのです。そして、それを今日の午後に買いたいのです。」と私は言った。彼女は私のまくし立てに驚いているようには見えなかった。彼女はただ小さな溜め息を1つついただけで、それは「やれやれ、私のところへは変な客ばかり来る」とでも言っているようであった。それから彼女は仕事に取りかかり、私に1着の綺麗な衣装を見つけてくれた。それは黄色の絹製で、メタリックの金色の糸が生地に織り込まれていた。そして、そのおかげで私はその夕食会へ心安らかに、今回ばかりは家庭の愛情のこもった手仕事で大急ぎで縫い上げられたばかりのようには見えないものを着ているという自信を持って、出かけたのであった。

夫と私は招待客の中で一番先に着いたが、それは私たちが招かれていた時刻通りに着くという未経験ゆえの失敗を犯してしまったからであった。編集局長とその夫人は私たちを玄関で迎え、これ以上にないほどに丁重であった。しかしながら、私には夫人の微笑が少しばかり引きつっているように感じられた。私がすべてを理解したのは私たちが居間に入った時であった。その部屋の3方の壁は床から天井まで絹の掛け布で覆われていた。

しかもその掛け布は私の新しい衣装とまったく同一の生地でできていた。

私は全体の状況をとっさに把握しようとした。それほどひどい状況ではなかった。あたかも彼らが、1着の衣装を作るに足るだけの生地を余らせたかのように見えるだけのことであった。しかしそれならば、一体どうして私がその生地を着ているのであろうか。実際のところ、私が1枚の掛け布の前に立っていると胴のない首のように見えるということは、私にとってはそれほどに大きな問題ではなかった。それは他の招待客にとっての方が問題であった。彼らは目の錯覚かと思われるものを分析することに苦労させられた。最後には、私は自分の精力のすべてをその唯一、掛け布が掛けられていない――すなわち安全な――壁の付近に居続けることに捧げねばならなかった。そこでは何の覆いもない暖炉からの熱で瞬く間に私の髪からカールが取れてしまった。言うまでもなく、私たちは二度と招かれなかった。

- ℓ . 1 \diamondsuit first = for the first time
 - \Diamond go to work on = begin (something)
 - ℓ. 2 ◇ managing editor「編集局長」
 - ℓ.3 ◇ would ··· if ··· should ··· 〔仮定法〕
 - ♦ fire = dismiss; discharge
 - ℓ . 4 \diamondsuit chic = elegant
 - ♦ button = fasten (something) with buttons
 - \Diamond down = firmly or tightly

- ℓ . 7 \diamondsuit while = a period of time
- ℓ . 8 \diamond in the presence of = with (someone) there
- ℓ . 9 \diamondsuit purse = a woman's handbag
- ℓ . 10 \diamondsuit spell = attack; fit
 - spell「綴り;スペリング」の意はない。「スペリング」に対応する英語はspelling のみ。
- ℓ . 11 \diamondsuit nervous = not confident; timid; afraid; fearful
 - \diamondsuit take hold of = take (something) in the hands
- ℓ . 12 \Diamond a fancy dress = an unusual costume (as worn at balls) < fancy = ornamental or decorative
- ℓ . 13 \diamondsuit startle = shock; frighten; scare
- ℓ. 14 ♦ outburst = a sudden release of strong emotion; a sudden occurrence or a particular activity
 - ◇ sigh a little sigh「小さな溜息をつく」〔同属目的語〕
 - ♦ boy: expressing annoyance or disappointment
 - ◇ I get all the nuts! 「私はすべての狂人たちを得る! → 私のところには変なやつしかこない」
 - O nut = a person who is or seems to be mad
- ℓ . 16 \diamondsuit thread 「糸」
 - ◇ woven < weave ~ 「~を織る:~を編む」
 - ◇ fabric「織物(= woven material; cloth)」
 - ◇ calm = quiet; untroubled (ここでは準補語の働き)
 - ◇ in my conviction that ~ 「~という私の確信の中で」 < convince = persuade (someone) to believe
- ℓ . 17 \diamondsuit run up = make (something) quickly
- ℓ. 19 ♦ the first to arrive 「一番に到着した者達」
 - ◇ youthful error of arriving at ~「~に到着するという若さに満ちた錯誤《直訳》」
- ℓ. 20 ◇ which: 先行詞は the time
- ℓ. 23 ♦ ceiling「天井」
 - ♦ draperies = cloth or curtains hanging in loose folds
- ℓ . 25 \diamondsuit size up = judge quickly
- ℓ. 26 ♦ leave (something) over ~ 「~を超過して残す」
 - ♦ in heaven's name = in heaven; on earth
 - heaven; God などを含む成句は一種の強調表現と考える。
- ℓ. 27 ◇ would: 仮定法。then (= in that case) が条件。「もしそうならば」
 - ◇it = that …〔形式主語〕

- ℓ . 29 \diamondsuit be hard put to \cdots = find it difficult to \cdots
 - ◇ analyze = look at or think about the different parts or details of something carefully in order to understand or explain it < analysis「分析」⇔ synthesis「統合」
 - ♦ assume = take or accept (as being true)
 - ◇ an optical illusion = a thing by which the eye is deceived (錯視;目の錯覚)
- ℓ . 30 \diamondsuit the one undraped (or safe) wall
 - the one「その限定される1個の」
 - or = that is; that means「あるいは換言すれば」
- ℓ . 31 \Diamond promptly < prompt = quick < quickly
 - ♦ take A out of B = remove A from B
- ℓ . 32 \diamond needless to say = used to emphasize that the information you are giving is obvious

[5]

「全訳」下線部参照。

全訳

民間伝承とは、文化的慣習、信仰、表現形式の流れであり、その表現形式は、文字を持つことができない、ないしは持っていない、ないしはこれからも持つことのない民族が、自らの文明の様式を世代から世代へと永続させるために用いる表現形式である。民間伝承は、印刷されることがなく、したがって言い伝えの法則に従わねばならないという点を除けば、文字を持つ人々が用いる、より形式が整い、より高度に発達したものと大して異ならない。すなわち、民間伝承は口から口、耳から耳へと伝わる間にその姿を変え、したがって文字に著され、また印刷されるものとは異なり、規格化されることはないのである。

- ℓ . 1 \diamondsuit folklore = ① the old beliefs, tales. customs, etc. of a people or race (民間伝承)
 - ② the scientific study of these (民俗学)
 - ※ここでは①, したがって予習と評して「民俗学」という訳語のみを書きとめてきた者は、文脈を無視した無駄な作業をしたことになる点に注意。
 - \Diamond flow = a stream
 - ◇ that: 先行詞は ways of expression
 - \Diamond a people = a tribe, race or nation, etc.
 - ℓ . 2 \diamond perpetuate = make (something) continue < perpetual = eternal; lasting for ever
 - ℓ . 3 \diamondsuit It's = Folklore is
 - ◇ not much〔部分否定〕
 - ♦ the more formal, more highly technological matter [than folklore]
 - ♦ technological = advanced
 - ◇ matter 「もの;こと」
 - ℓ.4 ♦ that people (who write) use 「文字を書く人々が用いる」

	O that · 无行詞は the more formal, more highly technological matter
	O write = make letters, symbols, etc. representing words, on a surface
	◇ except that ~「~ということを除いて」
	※ thatは名詞節を導く接続詞
	\Diamond it = folklore
	♦ thus = in this way; like this; as a result of this
	♦ be subject to = be governed by; under the power, control, influence of
	♦ law = a correct statement of what always happens in certain circumstances
	◇ oral tradition「□承伝承」
	○ oral = spoken; done by month
	cf. aural = of the ear
$\ell.5$	♦ tradition = folklore
	\diamondsuit That is (to say that) it will vary and \cdots
	○ it = folklore
	○ vary = change
ℓ . 6	\Diamond not (become \sim the way \cdots will)
	\diamondsuit the way = as
	※ not ~ as …の変形と考えるとよい。
	♦ standardize = bring to a standard; make according to a certain quality, size,
	shape, etc.
	◇ printed matter「印刷物」
[6]	
解答	
Conversation 1	
(1)	d (2) c (3) b
Conver	sation 2
(1)	\mathbf{c} (2) \mathbf{a} (3) \mathbf{c} (4) \mathbf{b} (5) \mathbf{d}
Scrip	ot
② CD 1 1 ∼ 6	
Conversation 1	
W	: May I see your passport and customs declaration?
М	
M	: Here you are.
W	: Are you traveling alone?
1. /r	· Vec
M	: Yes.
W	: Do you have anything to declare?

5

M: No.

W: Has anyone asked you to carry any bags, packages, or other items into the country with you?

M : No.

W: What is the total value of any items you bought while abroad and are bringing back into the United States?

M: Um, \(\frac{1}{2}\)60,000 for this camera, let's see, that would be about \$400 at the current exchange rate.

W: Could you bring your bags over to that counter there? We'd like to have a look inside your baggage.

M: Over there? All right. (101 words)

Conversation 2

15

5

10

M: This is a really great store. I'm sure I'll find everything I need for the trip right here.

W: But it's a little expensive, isn't it? I never buy anything here.

M: Well, I'm sure there are cheaper places, but I don't have the time to run all over town looking for bargains. Anyway, they're bound to have something on sale.

W: What do you need to buy anyway?

M: I want to buy a medium-sized backpack, a light jacket, and a pair of walking shoes.

W: What kind of jacket do you want?

M: Something casual that won't get all messed up if I stick it in my backpack. What do you think of this one?

W: It's nice, but it doesn't look like it's worth \$350.

M: I like it.

W: It's your money, but you could get everything you need for that much at the place down the street. Anyway, are you sure you want to be wearing a red jacket every

day? It's a little on the bright side.

M: Stop worrying about the price. But I guess you're right about the color. I'd probably be sick of it after a few days.

W: What about this one then?

M: No, green doesn't suit me. It makes me look half dead. But the style is nice. I like all the pockets. There'll be plenty of places to stick things when I'm traveling.

W: You'll look like a walking suitcase if you fill up all of those pockets.

M: That's right. I'll see if they have the red one in brown. I don't care about the cost and I love the style. It's so simple that it's kind of elegant.

W: Well, yeah, if you can afford it.

25 M: I can. [Louder] Excuse me, Miss, do you have this one in brown? [300 words]

20

Coversation 1

W:パスポートと税関申告書を見せてもらえますか。

M:どうぞ。

W:1人でご旅行ですか。

M:はい。

W:申告するものは何かありますか。

M: いいえ。

W:誰かにバッグ、包み、その他品物などを持ちこむように言われましたか。

M:いいえ。

W: 国外で購入して合衆国に持ち帰ったものの合計額はどれくらいですか。

M: ええと、このカメラが6万円だから、今の為替レートだと400ドルくらいですね。

W:あそこのカウンターへバッグを持って行ってもらえますか。荷物の中をちょっと見せてもらいたいので。

M: あそこですか。わかりました。

Conversation 2

M:ここ、本当にいい店だね。旅行に必要な物は全部ここで見つかりそうだよ。

W:でも、ちょっと高いと思わない? 私はここでは買い物はしないわ。

M: ああ, もっと安い店はあると思うけど, バーゲン品を探して街中を走り回ってる時間はないからね。とにかく, 何か安くなってる物があるはずだよ。

W: それで、何が必要なの?

M: Mサイズのバックパックと、薄いジャケット、それに、ウォーキング・シューズだよ。

- W: どんな感じのジャケット?
- M:カジュアルで、バックパックに突っ込んでもクシャクシャにならないやつ。これなんか どう思う?
- W:いいけど、350ドルもするようには見えないわ。
- M: 僕は気に入ったよ。
- W:あなたのお金だから別にいいけど、でも、この通りの先のほうにある店なら、それで必要な物が全部買えるわよ。ところで、本当に赤いジャケットを毎日着たいと思う? ちょっと派手よ。
- M: 値段のことは心配しないで。でも、この色は確かに君の言う通りかな。多分2,3日も すれば嫌になってしまうかもね。
- W: じゃあ. これなんかどう?
- M:いや、緑は僕には合わないんだ。半分死んだように見えるからね。でも、型はいいかな。ポケットがたくさん付いているのがいいね。旅行中、いろいろな物を突っ込んでおけるからね。
- W:ポケットを全部一杯にしてると、「歩くスーツケース」みたいに見えるわよ。
- M: そうだね。さっきの赤いのと同じやつが茶色であるかどうか聞いてみよう。値段のことは別に気にしないし、型が気に入ったからね。すごくシンプルで、エレガントだ。
- W:ええ、そうね。お金があるのならね。
- M: あるよ。(声を大きくして) すいません, これの茶色はありますか?

Conversation 1

- ℓ.1 ◇ customs declaration「税関申告書」
- ℓ.7 ♦ Has anyone asked you to …? 「誰かに…するように頼まれていますか?」

注.....

- ℓ . 12 \diamondsuit that would be about \sim 「およそ \sim に当たる」
 - ◇ at the current exchange rate「現在の為替レートでは」

Conversation 2

- $\ell.1$ \Diamond right here 「ここ(だけ)で」 [right は強意語]
- ℓ.4 ◇ don't have the time to …「…する時間がない」
 - ◇ run all over town「街中を走り回る」
- *ℓ*.5 ♦ be bound to … 「(きっと) …する (に違いない)」
 - ◇ on sale「特価で;安売りで」
- ℓ . 9 \Diamond get (all) messed up $\lceil \not J + \gamma \not J + \gamma \not J + \gamma \not J \rceil$
 - ◇ stick ~ (in …) 「(…に) ~を突っ込む |
- ℓ . 11 \diamondsuit be worth $\sim \lceil \sim 0$ 値打ちがある」
- ℓ . 13 \Diamond it's your money 「あなたのお金だ(から,どう使おうとあなたの勝手だ)」
 - ◇ you *could* get everything you need *for that much*: それだけ払うのなら必要な物が全部買えるだろう〔仮定法過去〕
- ℓ. 14 ◇ down the street「この道を(少し)行ったところの」
 - ◇ are you sure you want to be *…ing*? 「本当に(ずっと)…するつもりですか」

- ℓ. 15 ♦ be on the bright side 「派手な」
- ℓ. 16 ♦ you're right about ~ 「~についてはあなたの言う通りだ」
- ℓ . 17 \diamondsuit be sick of \sim 「 \sim が嫌になる;うんざりする」
 - ◇ after a few days 「2,3日すれば」
- *ℓ*. 19 ♦ suit ~ 「~に合う;似合う」
- $\ell.21 \diamondsuit fill up \sim \lceil \sim \varepsilon k$ にする;膨らませる」
- *ℓ*. 22 ◇ see if ~ 「~かどうか見てみる」
 - ◇ have ~ in brown 「~ (と同じ種類の物) が茶色である」
 - ◇ care about ~ 「~のことを気にする;心配する |
- ℓ . 23 \diamondsuit it's *so* simple *that* it's kind of elegant: とてもシンプルで、エレガントですらある [kind of は「なかなか・かなり・どちらかと言うと」などの意]
- ℓ. 24 ♦ if you can afford it 「もし(それだけのお金を)払えるのなら」

空港での会話文として登場する可能性のある状況はいくつかある。会話はチェックインカウンター、待合ラウンジ、入国・税関カウンターなどで行われる可能性がある。この会話文では、女性が税関官吏で、警察官と同様の権限をもつため、質問の仕方が非常に直接的になっている。税関官吏や入国管理官は礼儀正しい場合もあるが、彼らの地位からそうあるべきというわけではない。

入国管理官とは、国を出入りする人々の移動に関わる。税関官吏とはある国に持ち込まれる物品を扱う。違法なもの、危険なもの、課税できるものなどに関わる。

Conversation 1

- (1) 女性の職業は何ですか?
 - d 彼女は税関官吏である。

旅行者はチェックインカウンター,入国・税関カウンター,またはホテルや銀行などでパスポートを見せるよう求められるが,関税申告書(ℓ . 1)を見せるようにと言うのは税関官吏のみである。関税申告書は旅行者が国に持ち込むものを述べるカード。女性が尋ねているその他の質問も,税関官吏が尋ねる典型的な質問である。質問は相手自身ではなく彼が持っているものに集中している。入国管理官であれば,「訪問の目的は何か」「米国滞在の期間はどれ位か」といった質問をするだろう。

- (2) 男性のカメラの価値はいくらですか?
 - c 6万円。

答えは ℓ . 12 にある。sixty と sixteen の発音の違いに気をつけること。

- (3) 次に起こりそうなことは何ですか?
 - **b** 男性のバッグが検査を受ける。

答えは ℓ . $14 \sim 15$ にある。inspect は examine,look into と同様「 \sim を検査する;調べる」という意味。税関官吏は男性のバッグの中に何が入っているのか確認したがっており,男性は言われたことに応じているので,彼のバッグが調べられるであろうとの予測ができる。

Conversation 2

- (1) 男性は次のうちどれを買おうとしていますか?
 - c カジュアルなジャケット。

答えはℓ.9~10にある。

- (2) 女性は赤いジャケットについてどう思っていますか?
 - a おそらく彼は飽きてしまう。

この質問に対する答えは、はっきりとはしていない。 ℓ . $14 \sim 15$ で女性は男性がそのジャケットに満足するかどうか尋ねている。a little on the bright side は、ほぼ rather bright 「やや派手」という意味。女性が little を使っているのは、控えめな表現にするため。男性は彼女の言いたいことを理解し、 ℓ . 16 で同意している。おそらく赤いジャケットに飽きてしまうだろうという彼の返事は、選択肢 a に合う。get sick of \sim は get tired of \sim と同じく「 \sim に飽きる」という意味。

- (3) 女性がこの通りの先のほうにあると言っているのは何ですか?
 - c 安い店。

答えは ℓ . 13 ~ 14 にある。女性は、彼が検討中のジャケットの値段で彼がほしい3つのものすべてが手に入れられると言っている。

- (4) 彼が欲しいと決めたジャケットは何色ですか?
 - b 茶色。

答えは、ℓ.22にある。

- (5) 男性はジャケット代としていくら払いますか?
 - d 彼がいくら払うかはわからない。

赤いジャケットは 350 ドル (ℓ . 11) なので、別の色の同じ型のジャケットも同じ値段だろうと想定できる。しかし、茶色または男性が好きなほかの色のジャケットが入手可能かどうかは不明である。男性がいくら払うかについてはまだ十分な情報がない。

[7]

(1) \mathbf{b} (2) \mathbf{b} (3) \mathbf{a} (4) \mathbf{c} (5) \mathbf{c}

(1) 第4段落第3文 It was not a woman but a man.

- (2) 第2段落第2文 It is not unusual to see a person washing himself in the street. 第3段落第2文 to take off her sari in the street in order to take a bath などから総合的に考える。
- (3) 第4段落第5文 He had long black hair so from the back, Koji had thought that it was a woman.
- (4) 第4段落第1文 The woman's back was to Koji so he walked slowly past her, turned around and looked at her front.
- (5) 最終段落第1文 Koji learned the lesson not to make immediate judgments.

シーク教徒とはどんな人たちか皆さんは知っていますか。彼らはインドの宗教の集団です。 宗教的理由から、男たちは髪の毛を切りません。ターバンの下には長い髪が隠されています。 ある日、コージは通りを歩いていました。人が通りで体を洗っているのを見るのは珍しい ことではありません。女性はサリーを身に着けたまま、全身に水を浴びます。しばらくする と太陽の暑い日差しが、服と体を乾かしてくれるのです。男性は、普通は服を脱いで水を浴 びます。

コージは長い黒髪を背中に垂らした女性が水浴びをしているのを目にしました。コージは 沐浴のために、女性が通りでサリーをとるのは普通ではないと思いました。コージは、なぜ その女性がそんなことをしたのか不思議に思いました。一体どんな女性なのか見てみたいと いう好奇心に駆られたのです。

その女性の背中がコージの方を向いていたので、コージはゆっくりと彼女を通り過ぎてから向きを変えて、正面から彼女を見ました。とても驚いたことに、その女性には、長くて黒いあごひげがあったのです。その人は女性ではなく、男性だったのです。その人はシーク教徒でした。その男性は長い黒髪だったので、後ろから見ると、コージには女性だと思えたのでした。

コージは、性急に判断を下してはならないという教訓を得ました。粋なシーク教徒から、 すばらしい教訓を得たのです。

注.....

- ℓ.1 ◇ the Sikhs < Sikh「シーク教徒」
 - ◇ religious = relating to religion < religion = belief in the existence of a supernatural ruling power, the creator and controller of the universe, who has given to man a spiritual nature which continues to exist after the death of the body
- ℓ . 2 \diamondsuit turban = a long piece of cloth wound round the head. It is worn chiefly by men in India
- ℓ . 3 \diamond unusual = not habitually or commonly occurring or done
 - ♦ see + O + …ing 「O が…しているのが見える」
 - ◇ wash oneself「体を洗う」
 - ○ちなみに、wash *one*'s body だと、文脈がなければ「その人が持っている死体を洗う」と取られる可能性が高い。
- ℓ . 4 \Diamond in the street: アメリカ英語では on the street。
 - ♦ keep their sari on = continue to wear their sari
 - sari = length of cotton or silk cloth draped round the body, worn as the main garment by Hindu women
 - ♦ pour = cause (a liquid, sand, etc.) to flow freely in a stream
 - ♦ over: expressing motion upwards or onwards
 - ♦ after a while = soon
 - while = a period of time

- ℓ . 5 \diamondsuit Men will usually take off \sim
 - will: used to indicate that something happens from time to time, that something is natural, habitual or to be expected
 - take off = remove 類出
- ℓ.8 ◇ take a bath (ここでは)「沐浴する」
- ℓ . 9 \diamond wonder = be anxious to know; feel curiosity about
 - cf. wander = move or go about from place to place without any special purpose or destination; come or go slowly
 - ♦ curious = eager to learn or know; anxious to find out
- ℓ. 11 ♦ The woman's back was to Koji 「その女性の背中はコージの方を向いていた」
 - back = (of a person) the part of the body which is behind, from the neck down to the part on which one sits
 - \circ to = in the direction of; towards
 - *cf.* France lies *to* the south of England. (フランスは英国の南の方にある。) I stood with my back *to* the wall. (私は壁に背を向けて立っていた。)
 - ◇ past = beyond in space; up to and further than *cf.* He walked *past* the house. (彼はその家を通り過ぎた。)
 - ♦ turn around = turn; move one's body or part of one's body so that it is facing in a different or opposite direction
- ℓ . 12 \diamondsuit front = the forward part; the opposite of back
 - ♦ beard = the hair that grows on a man's chin and face
- ℓ. 15 ◇ learn the lesson to …「…するという教訓を得る」
 - the lesson と to …は同格
 - O lesson = a useful piece of wisdom; something learned for one's own good
- ℓ . 16 \diamondsuit chic = elegant and stylish

添削課題

Clerk: (a) May I help you?

Customer: Yes, I'm looking for a nice gift for my girlfriend — a Valentine's Day present.

Clerk: I see. **b** How much were you thinking of spending (What were you thinking of giving her)?

Customer: I'm not sure. I would like to give her something nice, but I can't afford more than \$100 or so.

Clerk: We have some nice sweaters on sale. © What size is she [What size does she wear]?

Customer: She's a medium, I think.

Clerk: How about this one?

Customer: That looks nice. (d) What is it made of?

Clerk: It's 50 percent cashmere and 50 percent lamb's wool.

Customer: @ *How much is it*?

Clerk: 99.95 plus a 5 percent sales tax.

Customer: (f) Does it come in any other colors (Do you have it in any other colors)?

Clerk: Yes, we also have it in navy and charcoal gray.

Customer: I'll take the black one.

Clerk:
(B) Will that be cash or charge [How would you like to pay, in cash or by credit card]?

Customer: Cash.

Clerk: All right. That comes to \$104.95. If you'll wait just a moment, (b) <u>I'll wrap it up for</u> you [I'll gift-wrap it for you]. What color ribbon would you like on it?

- O In this type of "free composition" you have to keep in mind that you are not writing a number of separate questions or answers, but completing a conversation that should make sense as a whole. Therefore, the first thing you should do is read everything on the test sheet before you start writing. That way you will fully understand what the conversation's content should include.
- O Try to complete the conversation so that it seems natural and complete. Since the main part of the conversation is about sweaters, the conversation must be taking place in a women's wear store or in the women's wear department of a department store. Therefore, it would seem a little strange for the clerk to suggest that the customer buy chocolates.
- "Made of" is used to tell the material used to make something.

This blanket is made of wool.

This closet is made of cedar.

- "Made from" is used to tell the origin of something.
 Products ranging from cooking oil to medicines to plastics are *made from* peanuts.
 Paper is *made from* trees.
- When the clerk uses "we," she uses the plural because she is talking about the shop, not only herself.